

# 石川県里山クマフォーラム

クマの被害にあわないために  
一人とクマとの棲み分けをめざして

日時 平成28年7月24日(日)  
13:30~16:00(受付13:00~)

場所 こまつドーム 集会室  
(小松市林町ほ5番)※地図は裏面にあります

対象 一般県民

申込不要  
入場無料

## 第1部【講演】13:35~15:00

### 「クマの出没カレンダーと被害防止」

講師 大井 徹氏 (石川県立大学 生物資源環境学部環境科学科 教授)

#### プロフィール

富山県高岡市出身。京都大学大学院理学研究科卒業(理学博士)。独立行政法人森林総合研究所・野生動物研究領域長、東京大学大学院農学生命科学研究科教授(併任)を経て2015年4月より現職。

クマ、サル、シカなど野生動物の生態、保護管理のための研究が専門。日本、ブータン、インドネシア、ベトナム、ミャンマーなど国内外で研究活動。

国際自然保護連合クマ専門家グループ委員、日本哺乳類学会理事、日本クマネットワーク代表など。

失われ行く森の自然誌(東海大学出版会)、野生動物の研究と管理技術(文永堂出版)、ニホンザルの自然誌(東海大学出版会)、獣たちの森(東海大学出版会)、森の生態史(古今書院)、ツキノワグマと森の生物学-(東海大学出版会)などの著書その他、論文多数。

### 「長野県軽井沢町でのツキノワグマ保護管理~森の街でのクマとのすみ分け方とこれまでの歩み~」

講師 田中 純平氏 (NPO法人ビッキオ クマ対策チーム ベアドッグ担当)

#### プロフィール

兵庫県出身。北海道大学大学院農学研究科修了。大学院在籍中より洞爺湖中島でエゾシカの個体群動態に関わる研究活動。知床や釧路の国立公園でヒグマやエゾシカ保護管理に従事。2001年よりNPO法人ビッキオに所属し、長野県軽井沢町のツキノワグマ対策事業を開始時から推進。2004年には米国にあるベアドッグ育成機関と連携し、カレリア犬を用いたクマ対策犬育成プログラムを日本へ初導入。初代ベアドッグのプレットのハンドラー。

長野県ツキノワグマ対策員。農林水産省野生鳥獣被害対策アドバイザー。クマを追え!プレット-軽井沢クマ対策犬ものがたり-(学研パブリッシング)他

## 第2部【座談会】15:10~15:55

コーディネーター

野崎 英吉氏 (石川県環境部自然環境課 嘱託)

パネリスト

大井 徹氏 (石川県立大学 生物資源環境学部 環境科学科 教授)

田中 純平氏 (NPO法人ビッキオ クマ対策チーム ベアドッグ担当)

梶 典雅氏 (石川県白山自然保護センター 所長)

五十里雅弘氏 (小松市環境共生部農林水産課 参事)

主催

石川県

問い合わせ先

石川県環境部自然環境課

TEL.076-225-1477

FAX.076-225-1479

mail:e170500@pref.ishikawa.lg.jp

# こまつドーム 位置図



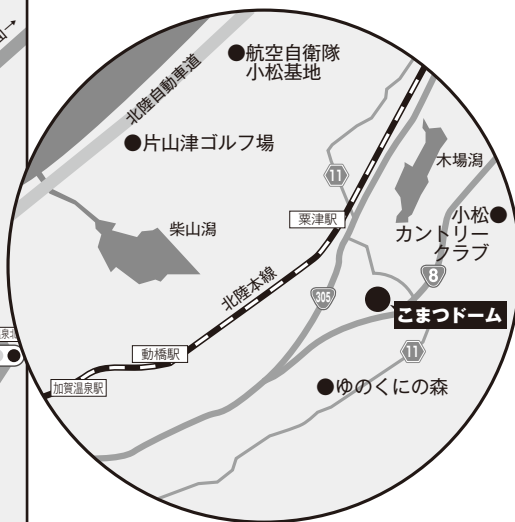
## アクセスのご案内

### JRでのアクセス

JR乗津駅（JR金沢駅から40分ほど）下車、車で約5分。

### 車でのアクセス

北陸自動車道「小松IC」より車で約20分。



## 質問事項

テーマの「クマの被害にあわないために」について専門家に質問がございましたら、メール又は当チラシに記入し、FAXにてお送りください。

※なお、質問多数の場合は、全ての質問にお答えできない場合がありますので、ご了承ください。

FAX:076-225-1479 自然環境課 行 E-mail:e170500@pref.ishikawa.lg.jp

Blank area for questions.